

カーボンブラシ交換図 (H型)

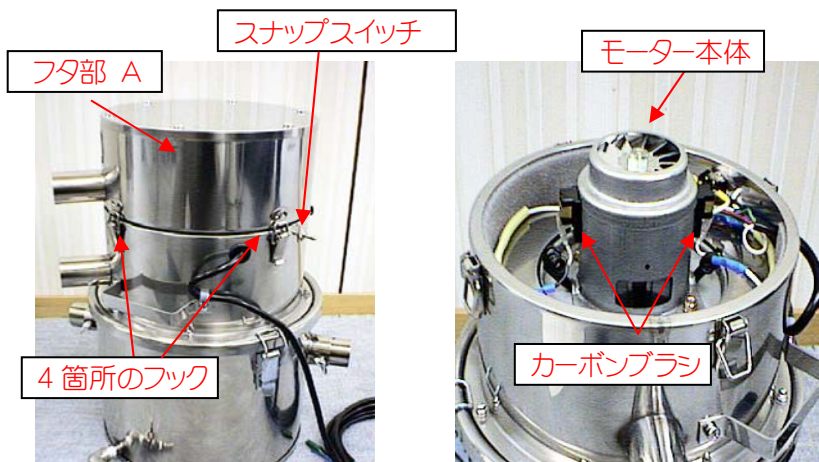
吸引機本体が動かなくなった場合は、吸引機本体内部のモーターに付いているカーボンブラシの消耗が考えられますので下記の説明を参考にカーボンブラシを交換して下さい。

※ カーボンブラシを交換する前に下記の事項をチェックして下さい

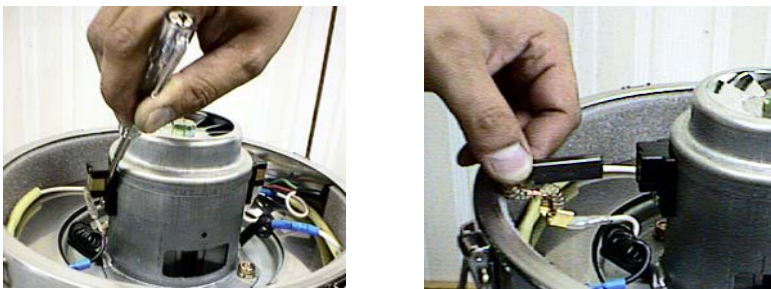
- ① 本体スイッチのON/OFF (吸引機本体側面に付いているスナップスイッチがONになっているか)
- ② フットスイッチの不良 (吸引機本体から出ている黒い電源コードを、フットスイッチを通さずに100Vのコンセントに直接差し込んで、吸引機本体が動けばフットスイッチの不良です)
- ③ ヒューズ切れ (吸引機本体側面に付いている15アンペアのヒューズが切れていないか)

カーボンブラシを交換する場合は、吸引機本体側面に付いているスナップスイッチをOFFにするだけでなく、必ず電源プラグを抜いてから作業を行なって下さい。

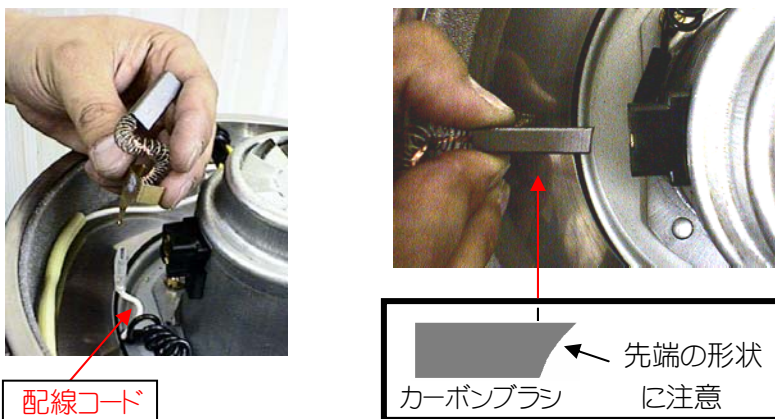
カーボンブラシ交換方法



- ① 左図の4箇所のフックを外すと、Aのふたの部分を取り外せて、モーター本体が見えてきます。この両側に付いているカーボンブラシを両方同時に交換します。



- ② 左図を参考にドライバー等でカーボンブラシをモーター本体より取り外して下さい。



- ③ 左図を参考に、配線コードを古いカーボンブラシから外して、新しいカーボンブラシに接続して、方向に注意しながら先にカーボンブラシを差し込んでから、スプリングが、なるべく真っ直ぐに入るように押し込んで、金具がカチッと音がるように取り付けて下さい。最後にふた部Aを4箇所のフックで確実に取り付けて下さい。